

マスクの正しい付け方・管理方法

マスクの正しい装着方法（感染管理のメディコムより）

<http://www.medicom-japan.com/infection-control/tools.html>

あなたのマスク装着方法は大丈夫ですか？

高性能のマスクでも装着方法を誤れば機能をはたしません。例えば・・・

ノーズピースとブリーツ（ひだ）を合わせていない。



鼻の横の隙間から入ってしまう。

口だけを覆い、鼻は出ている。



自分の咳などが飛散しない効果はあるが自分の保護ができない。

着用していたマスクを顎にかける。



顎の部分には飛散物が付着している恐れがあり、それがマスクの内側になってしまう。

ゴムひもが緩い。



肌との接着面の数ヶ所に隙間ができ入ってくる。

取り扱い方法

- 基本はマスクの表面は触らないようにする。
- マスクを外すときは、机にティッシュを敷いて、マスクの表面を下にして置くなど、常に内側が清潔になるように注意する。
- マスクの微調整や付け外しをするときは必ず、ゴムを触る。

マスクの装着は顔との密着性が大切です。手順を守って正しく装着しましょう。

⚠️ ゴムひもを溶着している面を外側にして装着してください。



1. イヤーループを外側にして、ブリーツ（ひだ）を上下に伸ばし、マスクを完全に広げます。



2. 顔に当て、ノーズピースを鼻の形に合わせて顎の下まで伸ばします。



3. 顔にフィットさせながら、耳にひもをかけてください。

不織布を再度使う…

不織布は使い捨てを念頭に作られています。そのため、再利用したデータはあまりないのですが、でもマスクがなかなか手に入らない。止むを得ず再利用しなくては…という場合もあるかと思えます。

下記の記事がありましたので紹介します。

[マスクの管理（不織布マスク～不織布マスク10回は洗えます…）（布マスクを洗う際の注意点は？使い捨てマスクの再利用は可能？全国マスク工業会に聞いた）](https://news.yahoo.co.jp/articles/6da86e2de708d6f8f7116818a8c76b8619640fcb)

<https://news.yahoo.co.jp/articles/6da86e2de708d6f8f7116818a8c76b8619640fcb>

WHO のマスクへの方針の転換

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200408/k10012374411000.html>

WHO は、マスクの予防効果がないと指摘していましたが、発症1～3日前から他者への感染力をもつことがわかってきており、2020年4月6日にマスクが他者への感染抑止に効果があると改めました。布製のマスクについても「いかなる場合も推奨しない」から「予防効果があるか評価できていない」と変更が加えられました。

ただし、マスクの取り扱い（汚染部分を触れる、安心して手洗いをしなくなる等）によってはリスクがあることからマスクを過信しすぎないように促しています。